

病院理念

- 1、私たちは「患者さん中心の医療」を実践します
- 1、私たちは患者さんの安心と信頼を得るように努力します
- 1、私たちは医療人としての誇りと自信を持って行動します

基本方針

① 高度・専門医療の提供

高度・専門医療を提供することで、幅広い診療圏を持ち、尾北医療圏の中核病院となる。

② 救命救急、災害医療

救命救急センター的機能を保有し、24時間救急に対応する。災害時には地域の拠点として災害医療を担う。

③ 江南市の市民病院的な役割を果たす

救急をはじめとする不採算医療を担うとともに、治療の院内完結率を向上させる。

④ 教育研修病院

臨床研修指定病院として、また、各種学会認定の研修施設として、広く医療従事者の資質向上に努める。

⑤ 地域連携への取り組みの強化

病・病連携、病・診連携の強化を図り、地域医療の後方支援に努めるとともに、研修、人的交流を通じて地域医療水準の向上を図る。

⑥ 予防医療の強化

健康管理センターを中心に疾病予防に力を入れ、疾病の早期発見、早期診断、早期治療に努める。



五条川

診療日カレンダー

■ 休診日(第2・4・5土曜日は休診です)

● 午後休診 (2009年)

4月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

5月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

6月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

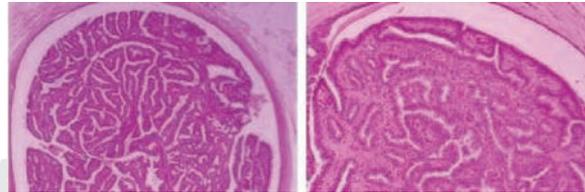
病理診断者のメス、顕微鏡とバイオサイエンスの新技术

病理診断科 病理部長 福山 隆一

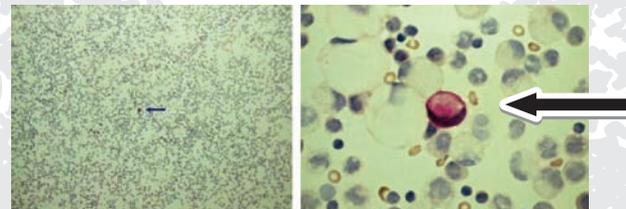


病理検査室には、時に手術で取り出された大きな癌を含む組織がやってきます。たとえば、進行した胃癌・大腸癌の場合、その大きさは10cmにもなります。癌は一個の細胞からできます。もとを質すと、どのように大きくとも胃や大腸の一個の細胞が癌になって、それが大きく育ったわけです。癌年齢と言われる50歳の人の体を作っている細胞の数は42兆個です。この中から毎日数千個という数の癌ができては死んで行く、と言われていいます。さまざまな要因が折り重なって、その中の、ある意味でチャンピオンというべき細胞が患者を侵す癌になるのです。私たちの病理診断という仕事で、癌との診断を下すということは、細胞が癌である、ということを実証することに尽きます。

細胞が癌であると診断するためには顕微鏡を使います。次の乳腺組織の2枚の顕微鏡写真を見てください。互いによく似ていますが、どちらが癌だと思いますか？あなたが正しく癌と判断できなければ患者さんは適切な治療の機会を逸します。

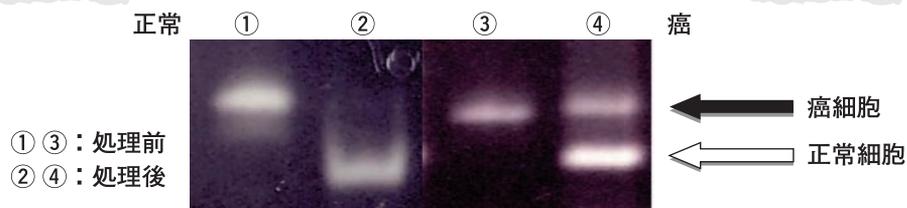


正解は右です。あなたは患者さんを助けることができましたか？もちろん、判断をするのは専門の学校で勉強し、トレーニングを受け、ながく実践している専門家たちですから心配いりません。この細胞は確実に乳癌と診断されます。では次はどうでしょう、



胃癌患者の腹水サンプルの細胞診です。写真左では多数ある細胞の中で癌といえる細胞は一個しかありません。いかに専門家でも見落とししたり、診断できない可能性大です。このようなケースでは私たちは最新のバイオサイエンスの成果を取り入れた検査法、癌細胞のマーカーの免疫染色と遺伝子検査による検出を試みます。写真右、免疫染色で1個の細胞に癌のマーカーが赤く染まっていますので（矢印）、腹水に癌があるとの診断ができました。

以下の写真は膀胱癌疑いの患者サンプルの癌遺伝子を検出したものです。②④処理後において、癌の場合バンドが2本になります。2本のうち上の黒い矢印のバンドが癌を、その下の白い矢印のバンドが正常を意味します。癌のバンドは正常検体になく膀胱癌疑いのサンプルに検出されていますので、患者サンプルに癌細胞が含まれることが強く示唆されます。



私たち病理診断を行っている者は、顕微鏡とバイオサイエンスの新技术というメスを使って毎日毎日、病理診断・細胞組織診断にとり組んでいます。

Thanks ! Call us when you need us ! Have a good day ! By Richard

目の断層撮影

— OCT —

眼科部長 平岩 二郎



目はよくカメラにたとえられます。カメラで写真を撮るのにレンズとフィルムが必要ですが、目で物を見るには水晶体と網膜が必要です。レンズは水晶体、フィルムは網膜に相当します。

眼球の最も後方にあるフィルム
の役割を果たしている網膜の真

ん中の大切な所を黄斑（おうはん）と言いますが、特にその部分に目の病気がないかを検査するのにはOCT（光干渉断層計）検査が重要になってきます。

OCTは約10年前に商品化された眼科専用の検査機器で、当

初は保険適応外で大学病院などの大きな病院でしか検査できなかったのですが、2007年に一層精度の高いOCTが発売され、江南厚生病院眼科では2008年5月開院時にその最先端の機械を導入し、保険適応の検査として実施しています。

OCT検査では眼球の後方の最も奥にある網膜の断層像を、1ミリの200分の1（5ミクロン）という大変細かい単位で撮影することができます。検査

の前に眼底検査は必須で、眼底検査で網膜の真ん中に何かおかしい点があれば必ずOCT検査を行います。検査方法は椅子に座ったままで、じっと正面を見ていれば数分で終わります。まぶしくなく痛みは伴いません。

特に、糖尿病網膜症・緑内障・黄斑の病気（黄斑円孔・黄斑前

膜・黄斑変性など）でOCT検査を行うと、目の奥のとても大切な部分の写真を撮ることができ、早期発見・早期治療が可能。また、治療の効果判定も容易になりました。

糖尿病の方、物がゆがんで見えるようになったなどの症状のある方は、眼科を受診してご相談ください。



OCT

『薬の語源』

いつも、「薬の話シリーズ」をお読みいただき、本当にありがとうございます。

今回は、「薬」の語源について調べてみました。いろいろな説がありました。ご紹介させていただきます。



薬剤科 主任薬剤師
後藤 元 彰

- ① 草かんむりが草の意味だから、薬草で楽になる物。
- ② 「奇(ク)すしき力を発揮することから、くすりというようになった」
(出雲大社の伝承より)
- ③ 草や木の実をすりつぶしたくすり(漢字なりたち辞典)

①の説はわかりやすいですね。「楽」は、治療の意味になります。
②の「奇すしき」とは、「並より優れている」「不思議な」「神秘的な」という意味で、「不思議な力を発揮するもの」となります。

そして、「奇」は、「奇術」「奇跡」などとなり、「奇応丸」という薬も古くからあります。

③は、「楽」の「ガク」という音が、「細かく小粒にひきつぶす」の意味があり、そこから来ています。

最後に、「くすり」を「久素理(久しき素(もと)なる理)」と置き換えると、病気の時、薬を服用して、身体を調和させるという意味が見えてきますね。最後までお読みいただき、ありがとうございます。

PET—CT—UNSW

放射線技術科 放射線技師 服部 哲也



新病院開院にあたって当院ではPET(Positron Emission Tomography: 略してPET)装置を導入しています。

みなさん一度は耳にしたことがあると思いますが、がんの早期発見、原発巣の検出、転移や再発の診断に有用な検査です。より正確な診断を行うために、当院では、一台でPETとCT両方の機能を併せ持つPET-CTを導入しました。PET-CTでは、がん病巣の存在だけでなく、位置や形態を掴むと同時に体の様子を撮影することが出来るため、がんの正確な位置や大きさ、形態の把握が可能です。

がん細胞は正常細胞の3〜8倍ものブドウ糖を摂取します。その特徴を利用し、ブドウ糖によく似た放射性医薬品(FDG)を体内に注射します。FDGは体の中に入ると、糖代謝の亢進している組織に集まっていきます。その集積した組織から放出される放射線を検出することで

がんを診断します。FDGが、がん病巣に多く集積することによって0.5〜1cm程度の小さながんも画像として表現する事ができます。PET-CT検査は苦痛の少ない検査です。薬剤の注射以外に痛み

はなく、横になっただけの検査です。全身をみる検査ですので、一回の撮影時間は約30分程度です。この検査では若干の放射線被ばくがありますが、人が一年間に自然界から受ける放射線量とほぼ同等で、健康に影響を及ぼすことはありません。ただし、妊娠している方、授乳中の方は必要性がない限り控えさせていただきます。

当院では撮影時に呼吸同期をかけることにより、呼吸による動きの歪みを排除でき、より診断能の高い画像を提供できます。

がんの早期発見と早期治療によって完治の可能性を高めています。一年に一度、PET-CTで全身を検査することをお勧めします。



PET-CT

この4月に介護保険が改正されます。今回の改正では、介護に携わる職員の待遇改善のための介護報酬の改定といった点がクローズアップされていますが、必要なサービスを提供するため介護職員を確保することと同時に、介護の専門性や質を向上させていくことが目標となっています。具体的には今後増加していくことが予想される認知症

介護保険の改正について

江南厚生介護相談センター

高齢者のケアの推進、病院等への入退院時に途切れなくスムーズにサービスが利用できるような医療と介護の連携強化などが盛り込まれており、改正により在宅生活を安心して送ることができるところを目指しています。

また、実際に介護保険を利用されている方全員に関係することとして、要介護認定の調査が

変更されます。調査員ごとに調査結果にばらつきが出ないように調査項目や基準を見直したり、身体機能が低下していない認知症高齢者の認定が適切に行なわれるための変更です。これまでと項目や基準が変わることで、認定結果が大きく変わるのではないかと不安をお持ちの方もいらっしゃると思いますが、適切な調査のためには介護の状況を

調査員に分かるように伝えることが大切です。調査を受けられる方も日ごろの介護状況をメモするなど工夫していくことが必ずです。



鈴木事務長より概要説明



中国江蘇省訪日団の視察

愛知県JAGグループと中国江蘇省との友好提携の一環として行われている農業交流調査の行事で、平成20年12月6日(土)に視察団員6名の方が江南厚生病院に来院されました。病院から江

南厚生病院の概要について説明し、その後病院施設の視察をされました。通訳の方を通して、日本の医療事情、当院の施設概要等について熱心に質問をされました。

